

# ＜第4次中期経営計画の評価方法について（案）＞

**【第4次中期経営計画での対応方針】**  
 ◎ **深い意見交換**と第5次中期経営計画に向けた**更なる改善**につなげていく。

**【第4次中期経営計画の外部評価の変更点（案）】**  
 ◎ 外部評価については、**一部の施策及びそれを構成する主要な事務事業に絞って行いたい。**  
 ◎ 外部評価対象とする施策及びそれを構成する主要な事務事業は、**上下水道局と協議会が双方に提案し、外部評価対象としたい。**

【外部評価対象（案）】			
提案者	評価対象とする施策及び事務事業	提案及び決定方法	評価年数
上下水道局	(1):戦略的に重要なもの（●）	第4次中期経営計画初回評価時に提案し、協議会で決定	4年間
	(2):新たな取組み等を実施したもの（▲）	毎年度提案し、協議会で決定	1年間
	(3):内部評価が「A」未満であるもの（■）	※内部評価で自己評価が「A」評価未満であるものを評価対象	1年間
協議会委員	(4):評価対象としたいもの（◆）	毎年度、協議会委員から評価対象としたい施策及び事務事業の提案を受け、提案があった場合には協議会で決定	1年間

**【（1）～（4）の外部評価対象以外の施策及び事務事業について】**  
 ◎ 外部評価は実施しないが、所管課での1次評価及び内部評価委員会での2次評価は実施し、全ての施策及び事務事業の内部評価結果は、協議会に提示する。  
 ◎ 外部評価対象の有無に関わらず、全ての施策及び事務事業について、意見や質問等へは随時対応をする。

**②-（1）戦略的に重要な施策は4年間毎年度外部評価の対象としたい**

<b>【選択肢】</b> ① 賛成である（毎年評価すべきである）。 ② 反対である。	<b>委員回答</b>	①：13件 無回答：1件
--	-------------	-----------------

**【意見の要旨】**  
 ・4年間評価の中の1年分ということで進展ないというものは評価しづらかった。評価項目を減らし毎年評価すべきと考える。（①）  
 ・老朽管の取替について、実現が可能な計画であるかやや不安に感じている。施策レベルからチェックの必要があるかと思う。（①）  
 ・4年間毎年の評価することにより、事業の進捗状況を把握しやすく、問題点や改善策についての検討がしやすいのではないかと思う。（①）

**【評価方法(案)】**  
 ・戦略的に重要な施策及びそれを構成する主要な事務事業については、**4年間外部評価の対象**とする。  
 ・戦略的に重要な施策は、①**地震対策**、②**浸水対策**、③**老朽化対策**、④**財政の健全化**の4つとする。

**②-（2）新たな取組等を実施した年度にその施策・事業を外部評価対象としたい**

<b>【選択肢】</b> ① 賛成である。 ② 反対である。	<b>委員回答</b>	①：13件 無回答：1件
--------------------------------------	-------------	-----------------

**【意見の要旨】**  
 ・新たな取組みだからその進捗状況の説明を受けたいです。（①）  
 ・新たな取組みは都度評価と改善ができる（①）  
 ・必要がある場合には、次年度にも評価項目として加えられたいと思います。（①）

**【評価方法(案)】**  
 ・**新たな取組等を実施した年度**にその施策及びそれを構成する主要な事務事業を**外部評価対象**とする。  
 ・R1年度は、[政策3 環境への負荷を軽減する（2）地球温暖化対策]の施策のうち、**[①自然エネルギーの活用]**で**小水力発電の導入を実施**したことから、新たな取組み等を実施した施策として評価対象とする。

**②-（3）内部評価が「A」評価未満であるものを外部評価対象としたい**

<b>【選択肢】</b> ① 賛成である。 ② 反対である。	<b>委員回答</b>	①：12件 ②：1件 無回答：1件
--------------------------------------	-------------	-------------------------

**【意見の要旨】**  
 ・未達理由を知りたいため、また内部評価の妥当性評価のためにも外部評価したい。（①）  
 ・A評価を得たものはもちろん、それ以上は市民は求めていないので未満のものだけで充分（①）  
 ・内部評価がオールAになる可能性が高いと思われるため。（②）

**【評価方法(案)】**  
 ・内部評価は評価基準に照らし、適正な評価を実施し、**内部評価が「A」評価未満であるものは外部評価対象**とする。

**②-（4）委員の皆さまからの外部評価対象の提案**

【提案施策名】	提案者数	主要な事務事業	【評価方法(案)】
政策1 施策（4） 災害時などの対応や体制の確立	2	1	
政策3 施策（3） 資源のリサイクル	1	1	
政策4 施策（1） 安全でおいしい水の安定的な供給	1	5	
政策4 施策（4） 市民参画の推進	1	2	
<b>政策5 施策（2） 職員の技術習得</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	

⇒

**【評価方法(案)】**  
 ・提案いただいた全ての事務事業について評価対象としたいが外部評価対象を絞り、深い意見交換を実施したい第4次中期経営計画の評価方針を踏まえ、複数の委員から提案いただいた**「政策5 施策(2) 職員の技術習得」について、外部評価対象とする。**  
 ・今回採用されなかったものについても、意見質問等へは随時対応をして、事業への市民意見の反映を進めていく。

**① 外部評価の対象を絞りこみ深い意見交換としたい**

<b>【選択肢】</b> ① 外部評価項目を絞りこむことに賛成である。 ② 外部評価は広く評価すべきである。 （第3次の外部評価と同様とすべき）	<b>委員回答</b>	①：12件 ②：1件 無回答：1件
---	-------------	-------------------------

**【意見の要旨】**  
 ・評価項目の数に比べ、評価の作業時間が不足していると感じていましたので、是非お願いします。（①）  
 ・初年度の委員の方には、必要により、別途説明を聞ける機会があれば、施策や政策の評価もしやすいのではないか。（①）  
 ・昨年は実施した事業の結果を主に説明していただきましたが、できれば事業の目的、実施したことによって私たち市民がどのような効果を得られるのかという部分を分かりやすく説明していただき、そのうえで外部評価ができればいいと思います。それには、対象の事業数が多いように思います。（①）  
 ・料金改定の時期も延期され、計画通りに運ばないことは当然だと思う。この時期に外部評価の方法を変更することは反対である。落ち着いたから、見直しをしていただきたい。（②）  
 ・何が評価しなければならぬのかを絞り込んでいただくことは、私にとっては安心な面があります。（無回答）

**【評価方法(案)】**  
 ・料金改定時期の延期により事業の進捗への影響が発生し、計画通りの進捗とならない事業が発生するおそれがあるが、外部評価対象を絞ることで、遅延が発生した原因や改善に向けた取組等の説明と意見交換が十分にを行うことができることから、**外部評価の対象を絞り込み、深い意見交換を実施していく。**  
 ・ただし、事業の目的や市民生活への効果について説明していただき、そのうえで外部評価をしたいという意見もあったことから、**事務事業評価シートに事業の目標や効果等を記載**する。また、希望される方については、個別に事務事業等の説明を行う。  
 ・外部評価対象以外の事業についても意見や質問等があった場合は、随時対応をして、**事業への市民意見の反映を進めていく。**